

令和8年度 さぼすた（月） 年間カリキュラム

【ねらい】

- ① 学習姿勢の構築（学ぶ姿勢の構築、離席せずに取り組む力、正しい姿勢を身につける、集中力の向上、運筆力の向上）。
- ② 苦手な事に対して向き合う力を身につける。
- ③ 分からない事などに対しての自己発信力を身につける→大人と一緒に解決していく。
- ④ 学習を通して自身の得意・不得意を認識して強みにしていく。
- ⑤ レクリエーション活動を通して集団への参加やコミュニケーション能力の向上を目指す。

【支援方針】

- ① 各児童の能力に合わせた教材を準備する。
- ② 学習に関連したお楽しみ活動を提供し、苦手な事に対して取り組めるよう支援する。
- ③ コグニティブトレーニング（通称：コグトレ）を導入して学習に向かう姿勢をつくる。
- ④ 『できた』ということが目にみえて分かるように視覚的支援ツールを活用する。

月	活動内容	目的とねらい	身につけて欲しい力 (5領域)	予想される事・注意点 (前年度の課題と今年度の改善点)
4月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)	●年度初めの為、他児とコミュニケーションを取り、お互いのことを知る。 ●活動のルーティン化を目指す。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。		※各児童、どこに躓きがあるのか丁寧にアセスメントし、各児童に合った視覚的支援ツールを活用する。
5月	●レクリエーション			
6月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)	●集団遊びを通して活動への参加姿勢の向上を目指す。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。	【健康・生活】 ・身体の基盤を整える。 ・基本的生活スキルの獲得。	※苦手意識から学習への拒否が出る。スモールステップで成功体験を積んでもらい、苦手意識の緩和に繋げる。
7月	●レクリエーション		【運動・感覚】 ・姿勢保持。 ・粗大運動と微細運動の促進と使い方を学ぶ。 ・保有する感覚の活用。 ・感覚特性への対応。	※夏休みの宿題の見通しが持てず、意欲が低下する。 ◎スケジュールを可視化し、見通しを持てるようにする。
8月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)	●夏休みの宿題について、取り組み方（計画）の見通しをもつ。計画性や協調性を培う。 ●実験遊びを通して日常生活の化学に触れ、探求心を培う。 ●集団遊びを通してコミュニケーション能力を培う。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。	【認知・行動】 ・五感の感覚や認知の活用。 ・知覚から行動への認知過程の発達と向上。 ・概念の形成（数、大小、色など）。 ・場に適した行動ができるようになる。	
9月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)	●集団遊びを通してコミュニケーション能力を培う。そして成功体験を積む。 ●ルール理解能力を育む。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。	【言語・コミュニケーション】 ・言語の形成と活用。 ・受容言語と表出言語の増加。 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上。 ・コミュニケーションツールの開拓（指差し、身振り、PECS、サイン、音声、文字等）。 ・読み書き能力の向上。	※宿題の内容がわからず、苦手意識から学習意欲が低下する。 ◎各児童の得意な内容のプリントを交えながら、少し難しいものにも取り組めるよう、学習へのハードルを低くしモチベーションをあげる。
10月	●レクリエーション			
11月				
12月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)	●集団遊びを通してコミュニケーション能力を培う。 ●製作活動を通して微細運動の向上や思考力、創造力、表現力の成長を目指す。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。	【人間関係・社会性】 ・アタッチメント（愛着行動）の形成。 ・模倣行動の獲得。 ・感覚運動遊びから象徴遊びへの移行。 ・一人遊びから協同遊びへの移行。 ・自己理解とコントロールができるようになる。 ・集団への参加。	※ルール理解の難しさが出てくる。 ◎各児童に合わせてグループを分け、お楽しみ活動を実施する。
1月	●レクリエーション ●製作活動			
2月	●学習 (宿題、一步のプリント、コグトレ)	●集団遊びを通してコミュニケーション能力を培う。 ●年間のまとめとして、子どもたちの苦手とするものに再度取り組み、苦手意識の軽減と克服をはかる。 ★コグトレを活動始めに導入し、学習姿勢を整えていく。		※学習内容が難しくなり、苦手意識が大きくなる。 ◎躓いている部分を分析し、児に合わせた教え方や教材を活用するなど工夫をする。
3月	※苦手なところ等、学んだことの復習。 ●レクリエーション			